

周南医療圏地域医療構想病床機能検討部会（令和元年度第 2 回）議事概要

【日時】 令和元年 12 月 26 日（木） 15 : 30 ~ 16 : 35

【場所】 山口県周南総合庁舎 703 会議室

【出席者】 市医師会関係者、病院・有床診療所関係者 等

○有床診療所及び医療機関 2025 プランを変更した病院について、地域医療構想の達成に向けた対応方針を協議した。

○国が示す「具体的対応方針の検証に向けた議論の整理」への対応について、説明を行った。

○「医師確保計画」及び「外来医療計画」（素案）について、情報提供を行った。

【議事内容】

1 令和 7 年（2025 年）に向けた（具体的）対応方針の決定について

事務局から、有床診療所の「医療機関 2025 プラン」等の具体的な計画について、説明を行った。また、新南陽市民病院から公的医療機関 2025 プランの変更点等について説明を行った。

（主な意見・質問等）

有床診療所及び新南陽市民病院の方針等について特に意見等はなく、部会として合意した。

2 国が示す「具体的対応方針の検証に向けた議論の整理」への対応

県医療政策課から、当面の地域医療構想等の推進に向けた取組等について説明を行った。

（主な意見・質問等）

○ダウンサイジングによる補助金が、80 数億円と言われているが、詳しい情報があれば教えてほしい。

⇒県でも報道情報しか持っておらず、今後、正式な内容がわかり次第情報提供していきたい。

○プランの再検証が必要な病院について、今後の方向性を決めるに当たっては、大人数の場ではなく、該当の病院とその近隣の病院だけで集まるなど、まず、小規模での協議の場を設けることで議論を活性化してはどうか。また、その際は、データや補助金の情報などを持っている県医療政策課を入れた方がよい。

3 「医師確保計画」及び「外来医療計画」（素案）について（情報提供）

県医療政策課から、第7次山口県保健医療計画の別冊として策定する「医師確保計画」及び「外来医療計画」（素案）について、情報提供を行った。

（主な意見・質問等）

○医師偏在指標の算出にあたって、例えば、60代の医師、子育て中の女性医師ではカウントの仕方が変わると思うが、そのあたりの値はあるのか。

⇒年齢・性別による標準的な示し方がされており、考慮はされている。